

千葉日報社長賞

山梨県／65歳／女性／無職

ひろみ様

✉手紙の相手：息子（3人兄弟の真ん中）

ご飯、ちゃんと食べていますか？無理をしていませんか？

三人兄弟の真ん中の君は優しい性格で、周りを優先して、自分の意思を通すことが少なかつたね。大学進学で家を出てからは、初めての一人暮らしだと言うのに、親を困らせるようなことや愚痴なんて殆ど言わなかった。でも、それが母にとっては心配なのです。

大学二年生の時も「借金を背負いたくないから、奨学金をやめてバイトをする」そう言って、その手続きを一人でしたこと。その年の夏休みに帰って来た時、痩せて小きくなった君の顔、今でも忘れることはできません。君は笑って「ちゃんと食べているから大丈夫」と言っていたけれど、食事を抜いたり切り詰めたりして生活を送ったのだと思った。奨学金だって、君に借金を背負わすつもりはなく、親が返還しようと思っていたのに。それ以来、君が帰ってくる度に、ちゃんと食事をしているか気になってしょうがないのよ。

大学卒業後も、働きながら、あつと言う間に奨学金を返却。

それだけではなく、毎月、私の口座に「生活の足しにして」と入金をしてくれた。あのお金は、勿体無くて今も使えないよ。誕生日にお祝いのラインをすると

「メッセージありがとう。お母さんこそ、身体に気をつけてよ」自分のことより、私のことを気遣ってくれる。ねえ、そんなに良い子じゃなくていいんだよ。

考えてみたら、もう三十四歳なんだね。君は生まれた時から弟で、二歳で兄になったから、一人っ子とか末っ子になって親を独り占めするような経験はなかったかもしれないね。でも、私にとっては、三人の子どもは、それぞれが一人っ子なんだよ。だから、今から君に「反抗期」がきても受けて立つよ。勿論、今までの優しい君も大好きだけどね。

今年の暮れに、はにかみながら玄関のドアを開けて帰って来る君を、母は、心をときめかして待っているからね。

✉手紙への想い ✉

私にとっての3人の子どもは、何歳になっても宝物（者）です。母親として大人になった子どもをどう思っているか、言葉で表すことにより、自分の気持ちを知ってほしい、そんな想いで書きました。